



2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社スマートドライブ 上場取引所 東
 コード番号 5137 URL <https://smartdrive.co.jp/company/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 烈
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門担当 (氏名) 高橋 幹太 (TEL) 03-6712-3975
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	1,259	41.3	△31	—	△48	—	△49	—
2022年9月期第3四半期	891	—	△247	—	△227	—	△229	—

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 △49百万円(—%) 2022年9月期第3四半期 △228百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	△8.12	—
2022年9月期第3四半期	△39.63	—

(注) 1. 2022年10月20日付で普通株式1株につき30株の分割を行っておりますが、前四半期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純損失を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	1,541	464	29.6
2022年9月期	1,145	46	3.4

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 456百万円 2022年9月期 38百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,782	42.0	△40	—	△59	—	△59	—	△9.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年9月期3Q	6,198,210株	2022年9月期	5,778,930株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	70株	2022年9月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年9月期3Q	6,062,705株	2022年9月期3Q	5,778,930株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、コロナ禍の収束に伴い、各業界において緩やかな回復基調が見受けられました。円安やインフレによる景況感への懸念もある一方で、日本企業においては、より一層の企業価値向上や労働生産性向上を目的とした投資意欲も底堅く推移しており、データやデジタル技術の積極的活用を行うデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進は今後も加速していくものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、引き続き国内フリートオペレーター事業として様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。

また、国内アセットオーナー事業として、データを活用した新たな事業モデルの構築を図るリース会社や自動車メーカー、保険会社との間で、エンドユーザー(リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧客)に向けてテレマティクスサービスの提供・導入支援や当社データプラットフォームやデータ分析解析サービスの提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

さらに、海外モビリティDX事業として、マレーシア現地の自動車メーカー、保険会社に向けてテレマティクスサービスの提供やロードサイドアシスタンスアプリの開発・提供を行うなど、海外事業の本格的な立ち上げと強化を行いました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は1,259,812千円(前年同期比41.3%増)、営業損失は31,719千円(前年同四半期は247,244千円の営業損失)、経常損失は48,908千円(前年同四半期は227,764千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は49,259千円(前年同四半期は229,000千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ396,015千円増加し、1,541,034千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より321,789千円増加し、1,448,115千円となりました。これは主に現金及び預金が219,509千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より74,225千円増加し、92,918千円となりました。主に、ソフトウェアが49,682千円、ソフトウェア仮勘定が24,161千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ21,794千円減少し、1,076,993千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より21,794千円減少し、546,993千円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が100,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ417,810千円増加し、464,040千円となりました。これは主に、公募による新株発行により資本金及び資本剰余金をそれぞれ135,648千円、第三者割当増資による新株発行により資本金及び資本剰余金をそれぞれ86,404千円計上したことによるものであります。加えて、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ11,793千円増加しております。なお、自己資本比率は29.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2023年9月期)の業績見通しにつきましては、2023年5月15日に公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	854,922	1,074,431
受取手形及び売掛金	165,518	212,897
貸倒引当金	△621	△736
棚卸資産	63,534	76,905
その他	42,972	84,618
流動資産合計	1,126,325	1,448,115
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	3,378	4,418
有形固定資産合計	3,378	4,418
無形固定資産		
ソフトウェア	—	49,682
ソフトウェア仮勘定	10,276	34,437
無形固定資産合計	10,276	84,120
投資その他の資産		
その他	5,038	4,379
投資その他の資産合計	5,038	4,379
固定資産合計	18,693	92,918
資産合計	1,145,018	1,541,034

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,485	59,925
1年内返済予定の長期借入金	100,000	—
未払金	88,966	99,717
未払法人税等	530	8,511
契約負債	283,827	321,455
その他	22,979	57,384
流動負債合計	568,788	546,993
固定負債		
長期借入金	530,000	530,000
固定負債合計	530,000	530,000
負債合計	1,098,788	1,076,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	333,846
資本剰余金	455,410	689,256
利益剰余金	△518,885	△568,465
自己株式	—	△170
株主資本合計	36,524	454,467
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,875	1,865
その他の包括利益累計額合計	1,875	1,865
新株予約権	7,830	7,707
純資産合計	46,230	464,040
負債純資産合計	1,145,018	1,541,034

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	891,324	1,259,812
売上原価	335,575	436,283
売上総利益	555,749	823,529
販売費及び一般管理費	802,993	855,248
営業損失(△)	△247,244	△31,719
営業外収益		
受取利息	6	4
補助金収入	20,773	11,205
雑収入	—	446
その他	2,209	—
営業外収益合計	22,989	11,655
営業外費用		
支払利息	3,510	3,138
株式交付費	—	8,439
上場関連費用	—	17,020
その他	—	245
営業外費用合計	3,510	28,844
経常損失(△)	△227,764	△48,908
特別利益		
新株予約権戻入益	—	46
特別利益合計	—	46
特別損失		
減損損失	838	—
特別損失合計	838	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△228,603	△48,861
法人税、住民税及び事業税	397	397
四半期純損失(△)	△229,000	△49,259
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△229,000	△49,259

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△229,000	△49,259
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	485	△10
その他の包括利益合計	485	△10
四半期包括利益	△228,515	△49,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△228,515	△49,269
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

当社は、2022年12月15日に東京証券取引所グロース市場へ上場いたしました。上場にあたり、2022年12月14日を払込期日とする公募による新株発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ135,648千円増加しております。

また、2023年1月17日を払込期日とする第三者割当増資により、資本金及び資本準備金がそれぞれ86,404千円増加しております。

加えて、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ11,793千円増加しております。

結果として、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が333,846千円、資本剰余金が689,256千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、モビリティDX事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。